



昭和小 第19号

校長室便り
文責
生田 文明

根や葉を育てよう

夢を叶えるために



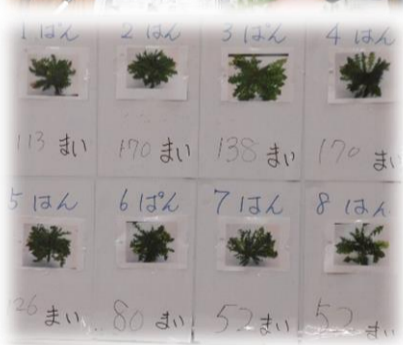
二月五日（火）の光っ子集会（全校集会）では、春に花を咲かせるためには、今の時期のまとめの学習が、とても大切なことをたんぼぼを例に挙げ、子どもたちに説きました。

たんぼぼは、今のこの時期、校庭だけでなく、アスファルトや石垣の隙間からも芽を出し、葉を地面に張り付けて、北風や冬の寒さに耐えています。そして、春になると茎が伸び始め、花を咲かせます。厳しい環境の中でも成長するためには、根がとても大切です。また、日光をたくさん受け生長を促すためには、葉をたくさん付けることも大切です。

そこで、今回そのことを、子どもたちに実感してもらおうために、一メートル程伸びたたんぼぼの根を観察してもらい、さらに、班毎に、葉の数も数えてもらいました。多い班で一七〇枚、少ない班でも五十二枚の葉をわずか一cmぐらいの茎の間に付けていることに、子どもたちは、とても驚きました。子どもたちにも、寒さに負けず、学校での一日一日の生活や学習を大切にすることで、たんぼぼのよ



うに丈夫で長い根やたくさん葉がつき、春には、夢や希望の花を咲かせてもらいたいと思います。学年のまとめの大切な時期だからこそ、自分の夢を叶えるために、自分自身の根を大きく育て、葉をたくさん増やしましょう。



なわとび大会



二月七日（木）に、校内なわとび大会を開催しました。一・二年生は、前とび、後ろとび、持久とび（五分）、選択種目として、前・後・あや・交差・二段とびのいずれかに挑戦しました。三年生以上は、前・後・あや・交差・二段・持久とび（十分）に挑戦しました。



持久とびでは、制限時間以上、とび続けたりできる児童もいました。一月から練習を始め、めきめき上達し、本大会で、自己ベストを出した児童は半数以上いました。また、昨年より全員上手になりました。自分の力十二分に出せた大会となりました。練習の成果が、結果となって表れたなわとび大会でした。来年の大会も今から楽しみです。

二分の一成人式



二月一日（金）に十歳になったお祝いとして、四年生は、三年生、保護者に見守られ、二分一成人式を行いました。

当日は、親子で記念のフォトフレームづくりを行い、その後、「十年後の私」と題して、サッカー選手、野球選手、科学者、看護師、保育士、マグロ漁師、を指し頑張る自分について発表しました。

今回の発表で初めて、お子さんの思いを知った方もいらつしやり、感動する場面がたくさんありました。とても温かい雰囲気教室が包まれました。

親子で製作したフォトフレーム。十年後、きっと、「ありがとう」の言葉が聞こえてくる写真がたくさん入っていることでしょう。今日の思い出とともに。

